

*** 仕訳の解答解説 ***

* 入力例データでは、すべて振替伝票で入力しています。

仕訳No	日付	取引内容	仕訳					
			借方			貸方		
			勘定科目	補助科目	金額	勘定科目	補助科目	金額
1	1/5	売掛金(グローバル(157,500円)、ネットワーク(262,500円))がZYX銀行普通預金に入金された。	普通預金	ZYX銀行	157,500	売掛金	(株)グローバル	157,500
			普通預金	ZYX銀行	262,500	売掛金	ネットワーク(株)	262,500
	解説	売上代金(売掛金)を受け取る権利が消滅し、その結果普通預金(ZXY)が増加しています。(売掛金)も(普通預金)も(資産)の勘定科目です。増えている方が(借方)となります。帳簿入力の場合は、(売掛帳)や(預金出納帳)画面から入力することができます。						
2	1/5	ABC銀行より60万円を借り入れた。(ABC銀行普通預金へ入金)	普通預金	ABC銀行	598,000	短期借入金		600,000
			支払利息		2,000			
	解説	の融資計算書を確認すると、借入金利息は普通預金に入金される金額から差し引かれています。(短期借入金(負債))が増えた結果、(支払利息(費用))が発生し、差引額が(普通預金(資産))としてが増えたという仕訳を入力します。短期借入金60万円が普通預金に入金され、そこから利息を支払ったというように取引を2つに分解すると、(預金出納帳)画面から入力することができます。なお「支払利息」については「非課税取引」となります。						
3	1/5	佐藤印刷より、会社案内パンフと得意先配布用ボールペンの請求書が届いた。(支払は1/未予定)	広告宣伝費		63,000	未払金		63,000
	解説	会社案内パンフレットや得意先配布用ボールペンは、(広告宣伝費(費用))等の勘定科目で処理します。(費用)の勘定科目は、増えた(発生した)ら(借方)となります。まだ支払っていませんので、(貸方)は(未払金(負債))勘定となります。消費税設定が「課税」の場合、(広告宣伝費)は消費税がかかる取引「課税対応仕入」です。帳簿で入力する場合は、(経費帳)から入力します。						
4	1/7	藤沢文具店にて、ファイル、筆記用具等の事務用品を現金にて購入した。(1,627円)	事務用品費		1,627	現金		1,627
	解説	事務用品の購入については、(事務用品費)や(消耗品費)などで処理します。いずれも(費用)の勘定科目ですので、増えた(発生した)ら(借方)です。消費税設定が「課税」の場合、「課税対応仕入」です。帳簿で入力する場合は、(現金出納帳)から入力します。						
5	1/7	ビックリカメラ本店にてプリンタを1台現金にて購入した。	消耗品費		31,500	現金		31,500
	解説	10万円未満の消耗品については、(消耗品費)などで処理します。(費用)の勘定科目ですので、増えた(発生した)ら(借方)です。消費税設定が「課税」の場合、(消耗品費)は消費税がかかる取引「課税対応仕入」です。帳簿で入力する場合は、(現金出納帳)から入力します。10万円を超えたら(消耗品費)ではなく、(工具器具備品)等の固定資産として仕訳を行い、期末に減価償却費を計算します。						
6	1/7	社員渡辺が結婚し、結婚祝い5,000円を現金にて支払った。	福利厚生費		5,000	現金		5,000
	解説	社員の慶弔に関する出金は(福利厚生費)となります。(費用)の勘定科目ですので増えた(発生した)ら(借方)です。お祝いやお見舞いなどは、消費税がかからない取引「課税対象外取引」です。帳簿で入力する場合は、現金出納帳から入力します。						
7	1/7	情報商事(株)から仕入分の請求書を受け取った。	仕入高		1,050,000	買掛金	情報商事(株)	1,050,000
	解説	いつの時点で仕入の計上を行うかという問題があります。(納品入庫時点、検収時点、締時点(請求)、支払時点)今回は締時点(請求日付)で処理を行います。1/5締、1/7請求となっていますので、1/7の日付で仕入計上します。(仕入高)は(費用)ですから、(借方)となります。消費税が課税の場合、「課税対応仕入」です。仕入の未払分は(買掛金)勘定を使用します。						

仕訳No	日付	取引内容	仕訳					
			借方			貸方		
			勘定科目	補助科目	金額	勘定科目	補助科目	金額
8	1/8	手許現金用に普通預金のZYX銀行より10万円引出した。	現金		100,000	普通預金	ZYX銀行	100,000
	解説	〔現金〕も〔普通預金〕も〔資産〕の勘定科目です。増えた方が〔借方〕になります。帳簿で入力する場合は、〔現金出納帳〕か〔預金出納帳〕で入力することができます。						
9	1/8	青葉郵便局にて、切手・印紙を現金にて購入した。	租税公課		400	現金		400
			通信費		1,600	現金		1,600
	解説	切手は〔通信費〕、収入印紙は〔租税公課〕となります。いずれも〔費用〕です。消費税設定が「課税」の場合、〔通信費〕は消費税がかかる取引「課税対応仕入」ですが、収入印紙は消費税がかからない取引「非課税取引」です。帳簿で入力する場合は、〔現金出納帳〕から入力します。						
10	1/9	宅急便代を現金にて支払った。	荷造運賃		700	現金		700
	解説	宅急便代は〔荷造運賃〕、〔荷造運賃手数料〕等の勘定科目で処理します。〔費用〕の勘定科目となり、〔借方〕です。消費税設定が「課税」の場合、〔荷造運賃〕は消費税がかかる取引「課税対応仕入」です。帳簿で入力する場合は、〔現金出納帳〕から入力します。						
11	1/9	社長出張のため、40,000円を仮払いした。	仮払金		40,000	現金		40,000
	解説	〔仮払金〕については、「仮に支払った＝後から返してもらえる権利がある」ということで、〔資産〕の勘定科目です。〔仮払金〕が増えているので〔借方〕です。帳簿で入力する場合は、〔現金出納帳〕より入力しましょう。						
12	1/10	駐車場を契約し、敷金(1か月分)と1か月分駐車料を現金にて支払った。	敷金		5,000	現金		5,000
			地代家賃		5,000	現金		5,000
	解説	駐車場代や家賃は〔地代家賃〔費用〕〕で処理しますが、敷金部分はいずれ戻ってくる権利となりますので、〔敷金〔資産〕〕勘定で処理します。消費税課税の場合、〔地代家賃〕は「課税対応仕入」ですが、〔敷金〕は「課税対象外」です。帳簿で入力する場合は、〔現金出納帳〕から入力します。						
13	1/10	得意先(株)グローバルに納品し、請求書を作成した。	売掛金	(株)グローバル	3,150,000	売上高		3,150,000
	解説	売上の計上も、仕入計上と同様いつの時点で計上するかという問題がありますが、今回も仕入同様は締請求時に計上します。〔売上高〕は〔収益〕の勘定科目です。増えた(発生した)ら〔貸方〕となります。消費税課税の場合、本則課税では、〔課税売上〕に当たるのか、〔非課税売上〕なのか、〔輸出免税〕なのかを確認します。簡易課税の場合、簡易課税事業区分を確認します。帳簿で入力する場合は、〔売掛帳〕より入力します。						
14	1/10	仕入先(有)リスクより、商品をネットワーク(株)宛に直送した旨の連絡を受け、請求書を受領した。	仕入高		840,000	買掛金	有限会社リスク	840,000
	解説	この仕入に関しても、請求書を受領した時点で仕入計上します。〔仕入高〕は〔費用〕ですから、〔借方〕となります。仕入の未払分は〔買掛金〕勘定を使用します。						
15	1/10	12月分給与の源泉税と住民税を支払った。(現金)	預り金	源泉所得税	9,500	現金		9,500
			預り金	住民税	9,350	現金		9,350
	解説	従業員の12月分の給与から控除した住民税や源泉所得税は〔預り金〔負債〕〕で処理しています。負債は増えると〔貸方〕ですが、納付すれば減りますので、〔借方〕です。帳簿で入力する場合は、〔現金出納帳〕から入力します。						

仕訳No	日付	取引内容	仕訳					
			借方			貸方		
			勘定科目	補助科目	金額	勘定科目	補助科目	金額
16	1/12	社長が出張より戻り、仮払していた経費を精算した。差額は現金で戻した。	現金		2,230	仮払金		40,000
			旅費交通費		12,570			
			旅費交通費		25,200			
	解説	No.11の仕訳では(仮払金)が(借方)になっています。今回この(仮払金)を精算するわけですから、(仮払金)は(貸方)となります。(仮払金)が消滅し、交通費や宿泊費等の費用に振替え、差額の(現金)が増えます。(旅費交通費)については、交通費、宿泊代を処理しています。また消費税課税の場合は「課税対応仕入」です。仮払金の精算の仕訳は、帳簿で入力するのは少々大変です。現金出納帳で、いったん仮払金を現金で戻したことにして、そこから交通費や宿泊費を出金したことにします。振替伝票から入力すればとても楽です。						
17	1/15	(株)グローバルに集金に行き、売掛金を手形にて回収した。	受取手形		1,500,000	売掛金	(株)グローバル	1,500,000
			受取手形		1,650,000	売掛金	(株)グローバル	1,650,000
	解説	〔受取手形〕と〔売掛金〕はどちらも〔資産〕です。売上代金を受け取る権利〔売掛金〕は消滅し、〔受取手形〕が増えていますので、〔受取手形〕が〔借方〕です。帳簿で入力する場合は、〔売掛帳〕で入力します。また〔手形管理機能〕に登録し、自動仕訳を作成することができます。						
18	1/15	火災保険料を現金にて支払った。	保険料		10,000	現金		10,000
	解説	建物にかかる火災保険に関しては、〔保険料〔費用〕〕で処理します。消費税はかからない取引「非課税取引」です。保険料に関しては、経費に算入できるものと資産計上しなければならないものがありますので、注意が必要です。						
19	1/15	12月分電話料金がABC銀行普通預金より引き落とされた。	通信費		12,350	普通預金	ABC銀行	12,350
	解説	電話料金は〔通信費〕で処理します。〔費用〕ですので〔借方〕です。消費税課税の場合、国内の電話料金に関しては「課税対応仕入」、国際電話は「免税取引」です。帳簿で入力する場合は、〔預金出納帳〕で入力します。						
20	1/15	12月分電気代がABC銀行普通預金より引き落とされた。	水道光熱費		8,500	普通預金	ABC銀行	8,500
	解説	電気料金は〔水道光熱費〕で処理します。〔費用〕ですので〔借方〕です。消費税課税の場合、「課税対応仕入」となります。帳簿で入力する場合は、〔預金出納帳〕で入力します。						
21	1/19	プリンタの修理代として、町のパソコン屋さんに現金で支払った。	修繕費		6,300	現金		6,300
	解説	修理代については、〔修繕費〕として処理します。またこの勘定科目は〔費用〕ですので〔借方〕です。消費税課税の場合、「課税対応仕入」となります。帳簿で入力する場合は、〔預金出納帳〕で入力します。固定資産として登録されているものの修理については、その修理を行うことによって価値が増す場合、また耐用年数が増加する場合は処理が異なります。詳細は税理士の先生が最寄の税務署に確認して下さい。						
22	1/19	(株)クリーンより玄関マットを購入し、現金で支払った。	消耗品費		1,050	現金		1,050
	解説	玄関マットについては、〔消耗品費〕〔衛生費〕〔雑費〕等の科目で処理をします。いずれも〔費用〕の科目ですから、〔借方〕となります。消費税課税の場合は「課税対応仕入」となります。帳簿で入力する場合は、〔現金出納帳〕で入力します。						
23	1/24	給与支払用他に普通預金(ABC銀行)から現金100万円を引き出した。	現金		1,000,000	普通預金	ABC銀行	1,000,000
	解説	〔現金〕も〔普通預金〕も〔資産〕の勘定科目です。増えた方が〔借方〕になります。帳簿で入力する場合は、〔現金出納帳〕か〔預金出納帳〕で入力することができます。						

仕訳No	日付	取引内容	仕訳					
			借方			貸方		
			勘定科目	補助科目	金額	勘定科目	補助科目	金額
24	1/24	得意先接待のため、和風ダイニング田舎での会食代を現金にて支払った。	交際費 28,500			現金 28,500		
	解説	得意先への贈答品購入や接待等については〔交際費〕〔接待交際費〕等の科目で処理します。これらはすべて〔費用〕です。消費税課税の場合は、「課税対応仕入」です。法人の場合は、得意先の接待に支出した場合、得意先名と参加人数を摘要に記入しましょう。一人当たり5000円以下の場合は全額経費となります。帳簿で入力する場合は〔現金出納帳〕から入力しましょう。						
25	1/25		給料手当 679,454					
			旅費交通費 17,700					
						現金 601,718		
						預り金 源泉所得税 10,920		
						預り金 住民税 9,350		
						預り金 社会保険料 69,483		
						預り金 雇用保険料 2,083		
						立替金 弁当代 3,600		
	解説	給与の仕訳は、かなり複雑です。振替伝票で〔伝票辞書〕に登録しておくとういすね。「基本給」から「深夜残業手当」までが〔給料手当〕となります。また「非課税通勤費」は〔旅費交通費〕です。この2つが〔借方〕です。給与から控除した各項目と差引支給の現金が〔貸方〕となります。「雇用保険料」を〔立替金〕や〔法定福利費〕で処理する場合があります。また、「弁当代」を〔従業員預り金〕として処理する場合があります。給与に関する項目で消費税に関係するのは〔旅費交通費〕です。「非課税」なのは所得税で、消費税には関係してきます。〔旅費交通費〕は消費税課税の場合、「課税対応仕入」になります。						
26	1/26	スタミナ弁当が1月分従業員弁当代の集金にきたため現金で支払った。	立替金 弁当代 3,600			現金 3,600		
	解説	給与の仕訳を見ると、従業員の弁当代を〔立替金〕として控除していますので、〔立替金〕として支払ったことにします。この時点で、〔立替金〕勘定の残高はゼロとなります。帳簿で入力する場合は、〔現金出納帳〕から入力しましょう。						
27	1/28	1/15に回収した(株)グローバルの手形のうち、150万円を割引いた。(ABC銀行当座預金に入金)受取手形勘定を直接減らす処理をする。	当座預金 ABC銀行 1,487,500			受取手形 1,500,000		
			割引料 12,500					
	解説	上記は〔直接法〕の場合の仕訳です。〔手形管理機能〕を使用すると、自動仕訳を起こしてくれます。割引料は、〔割引料〕〔手形売却損〕などの勘定科目で処理します。また、取立料が引かれている場合は〔支払手数料〕勘定で処理します。						
28	1/28	佐藤印刷の未払分を当座預金ABC銀行より振り込んだ。	未払金 63,000			当座預金 ABC銀行 63,000		
	解説	No.3で未払計上した広告宣伝費の支払を行った場合の仕訳です。〔未払金〔負債〕〕を消滅させますので、〔借方〕です。帳簿から入力する場合は〔預金出納帳〕から入力しましょう。						
29	1/31	社会保険料が普通預金ABC銀行より引き落とされた。	預り金 社会保険料 69,000			普通預金 ABC銀行 139,486		
			法定福利費 70,486					
	解説	従業員の給与から控除し、預った社会保険料〔預り金(社会保険料)〕については、会社負担分〔法定福利費〔費用〕〕をプラスして支払います。消費税には関係しない取引「課税対象外取引」です。帳簿で入力する場合は、〔預金出納帳〕から入力しましょう。						

仕訳No	日付	取引内容	仕訳					
			借方			貸方		
			勘定科目	補助科目	金額	勘定科目	補助科目	金額
30	1/31	1月分家賃を現金にて支払った。	地代家賃		100,000	現金		100,000
	解説	家賃については(地代家賃)勘定で処理します。消費税課税の場合は「課税対応仕入」です。帳簿で入力する場合は、(現金出納帳)で入力しましょう。						
31	1/31	情報商事(株)に対する買掛金支払のため、小切手を振り出した。	買掛金	情報商事(株)	1,050,000	当座預金	ABC銀行	1,050,000
	解説	小切手を振り出した場合は、(当座預金)を減らす仕訳を起しますが、実際小切手を受け取った情報商事が、銀行に小切手を持ち込むまでは当座預金残高は減りません。期末にこうしたズレがある場合は、(当座預金勘定残高調整表)を作成します。帳簿でこの取引を入力する場合は、(買掛帳)か(預金出納帳)から入力します。						
32	1/31	ネットワーク(株)分売上未締処理を行い、請求書を発行した。	売掛金	ネットワーク(株)	2,100,000	売上高		2,100,000
	解説	売上の計上も、仕入計上と同様いつの時点で計上するかという問題がありますが、今回も仕入同様は締請求時に計上します。(売上高)は[収益]の勘定科目です。増えた(発生した)ら(貸方)となります。消費税課税の場合、本則課税では、(課税売上)に当たるのか、(非課税売上)なのか、(輸出免税)なのかを確認します。簡易課税の場合、簡易課税事業区分を確認します。帳簿で入力する場合は、(売掛帳)より入力します。						
33	1/31	パソコンのリース料が普通預金ABC銀行から引き落とされた。	リース料		5,250	普通預金	ABC銀行	5,250
	解説	リース料は(リース料)、(賃借料)などで処理します。消費税課税の場合、「課税対応仕入」となります。帳簿で入力する場合は(預金出納帳)から入力します。						